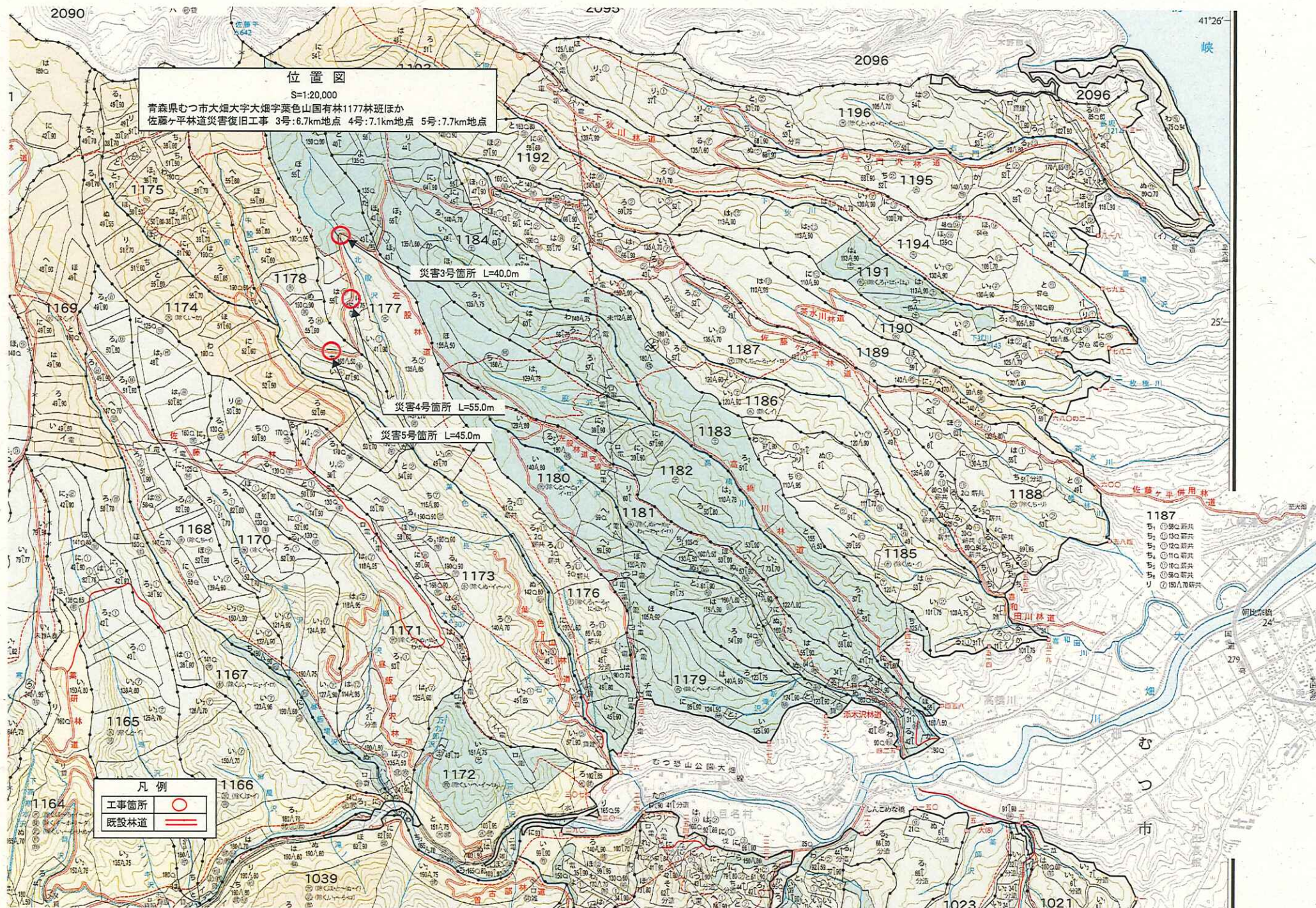
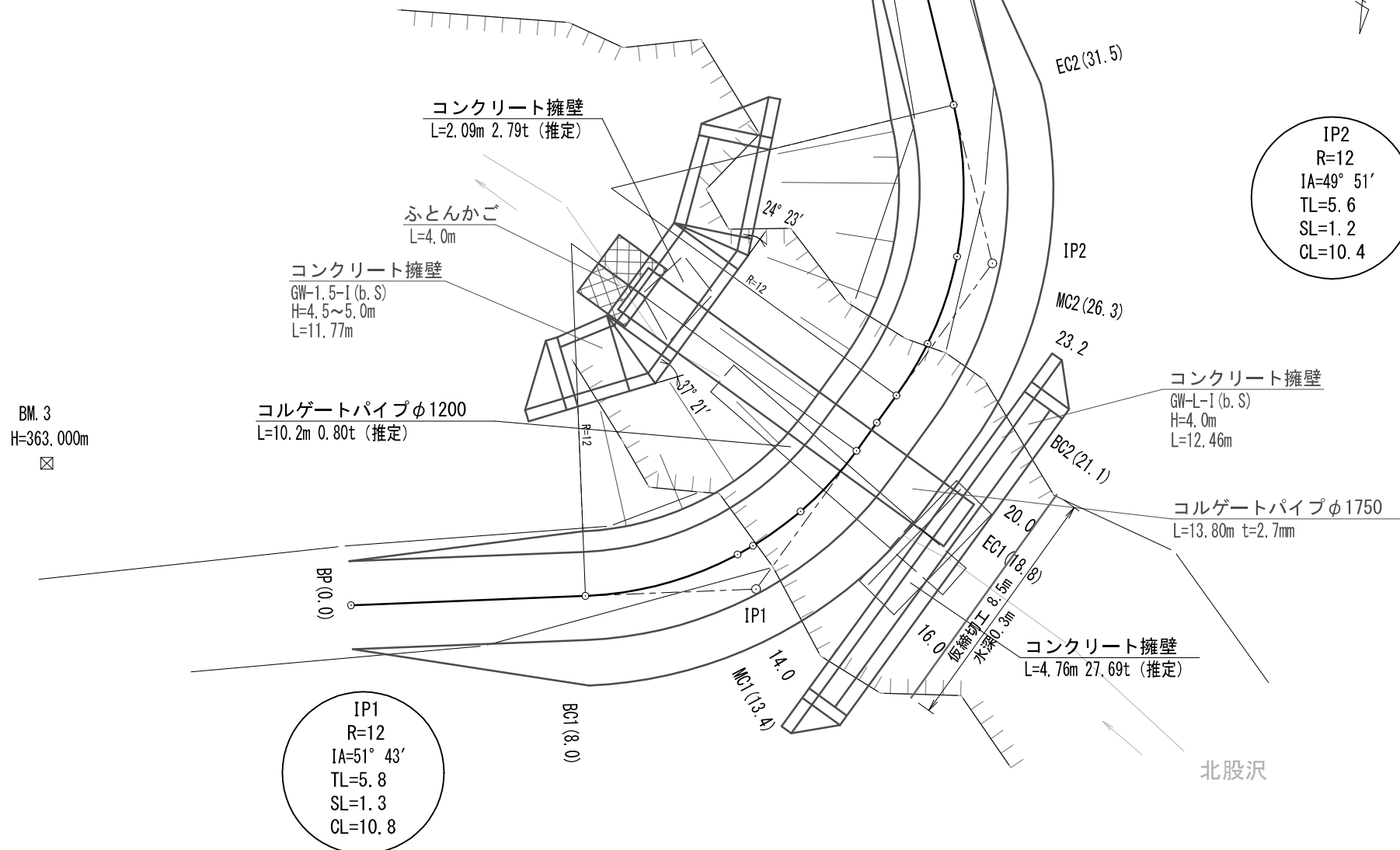
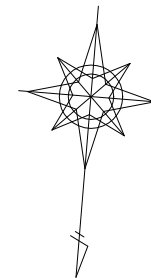




図名	平面図
署名	東北森林管理局 下北森林管理署
名称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮尺	1 : 200

被災番号 3 6.7 km

No. 1-1



被災番号 3 6.7 km
No. 1-1

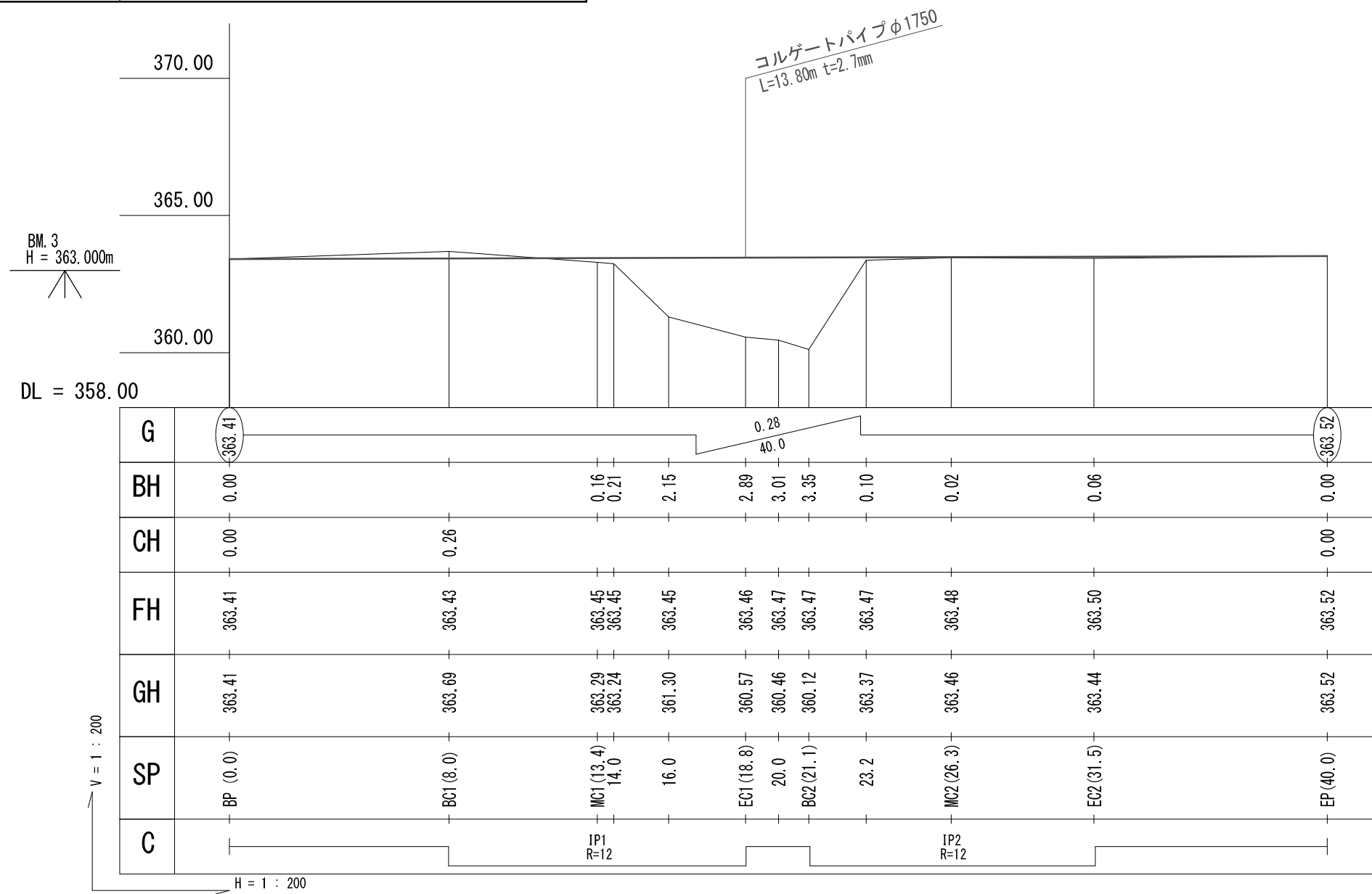


図 名	横断図
署 名	東北森林管理局 下北森林管理署
名 称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮 尺	1 : 100

被災番号 3 6.7 km

No. 6-1

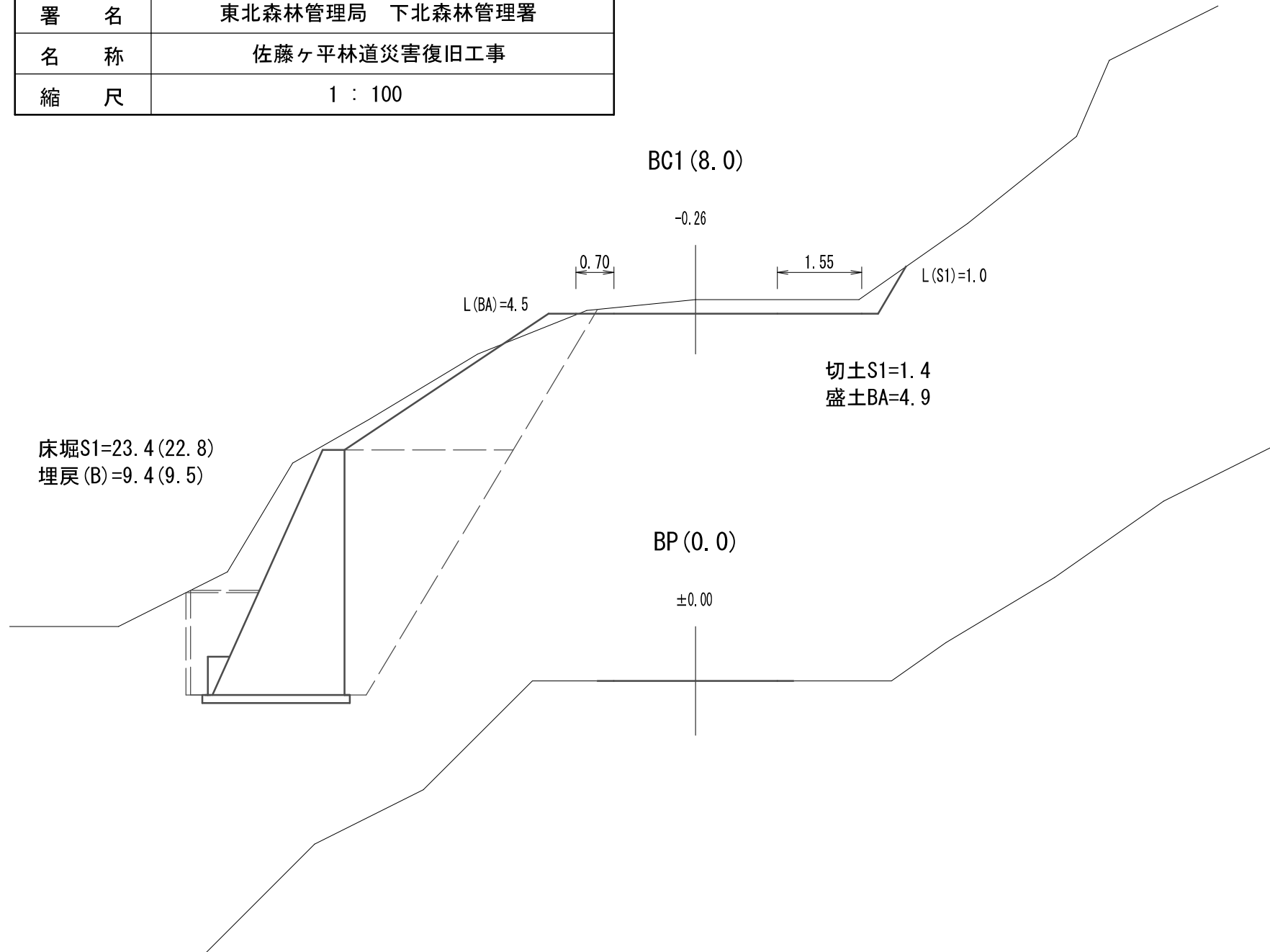


図 名	横断図
署 名	東北森林管理局 下北森林管理署
名 称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮 尺	1 : 100

被災番号 3 6.7 km

No. 6-2

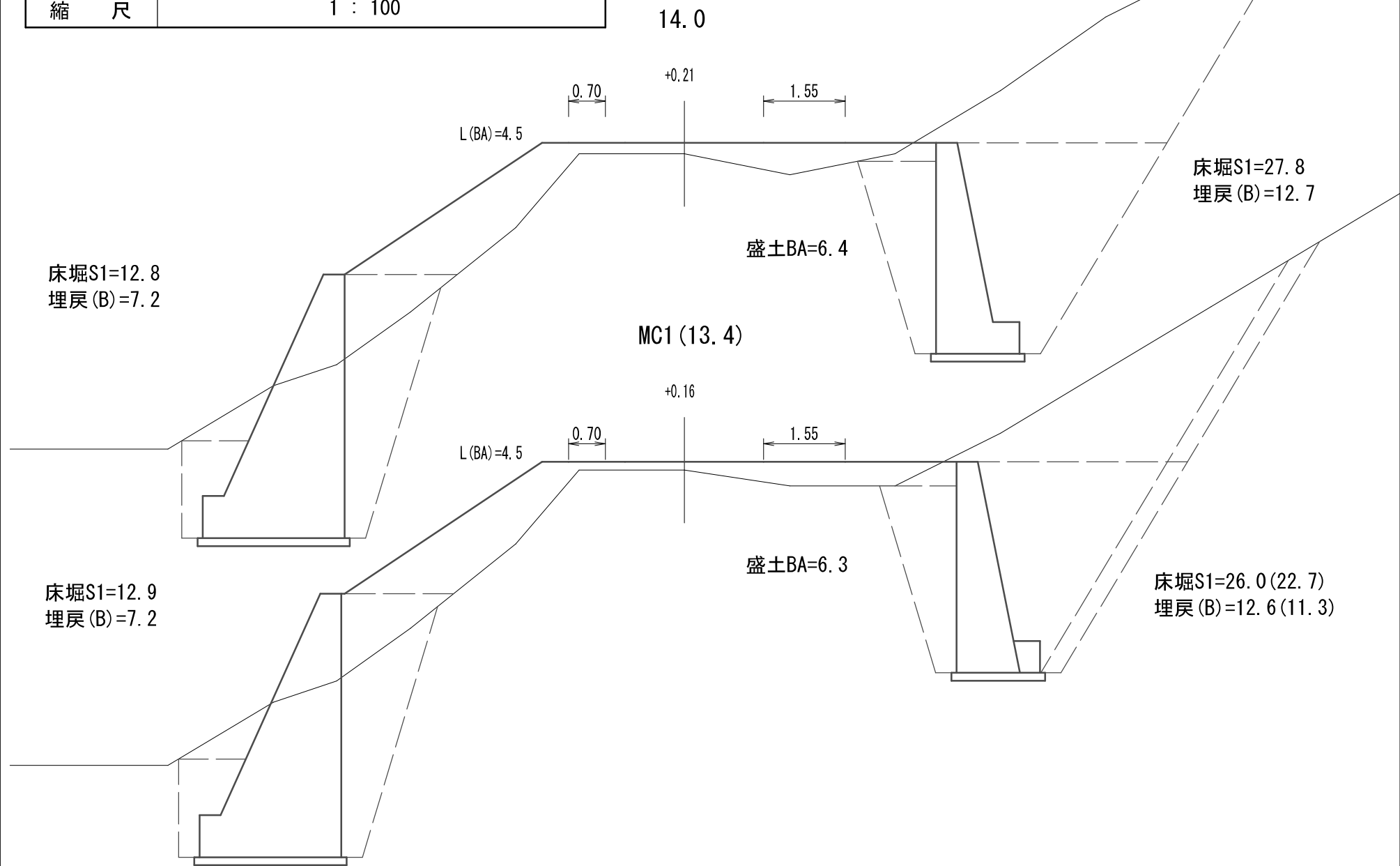


図 名	横断図
署 名	東北森林管理局 下北森林管理署
名 称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮 尺	1 : 100

被災番号 3 6.7 km

No. 6-3

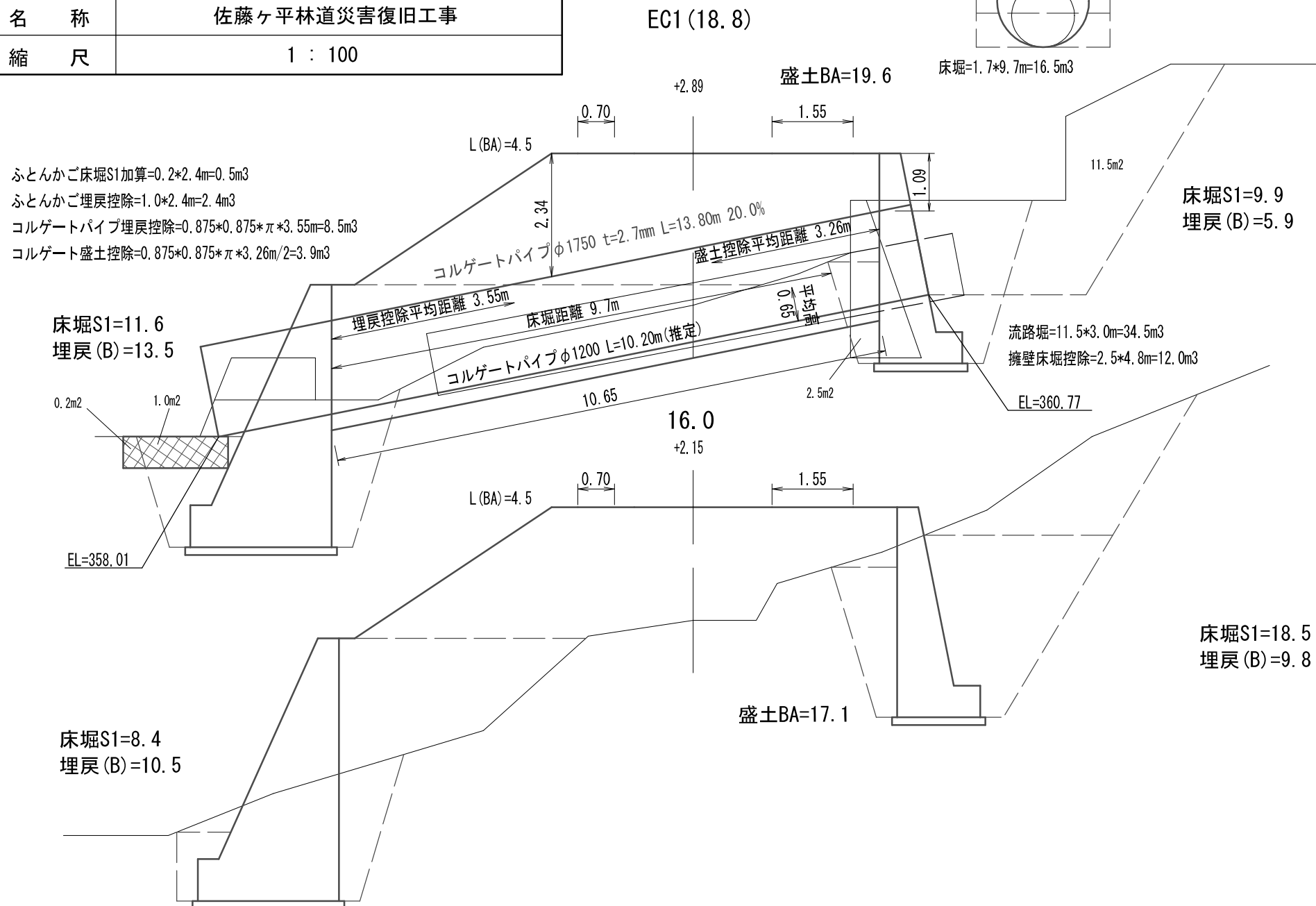


図 名	横断図
署 名	東北森林管理局 下北森林管理署
名 称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮 尺	1 : 100

被災番号 3 6.7 km

No. 6-4

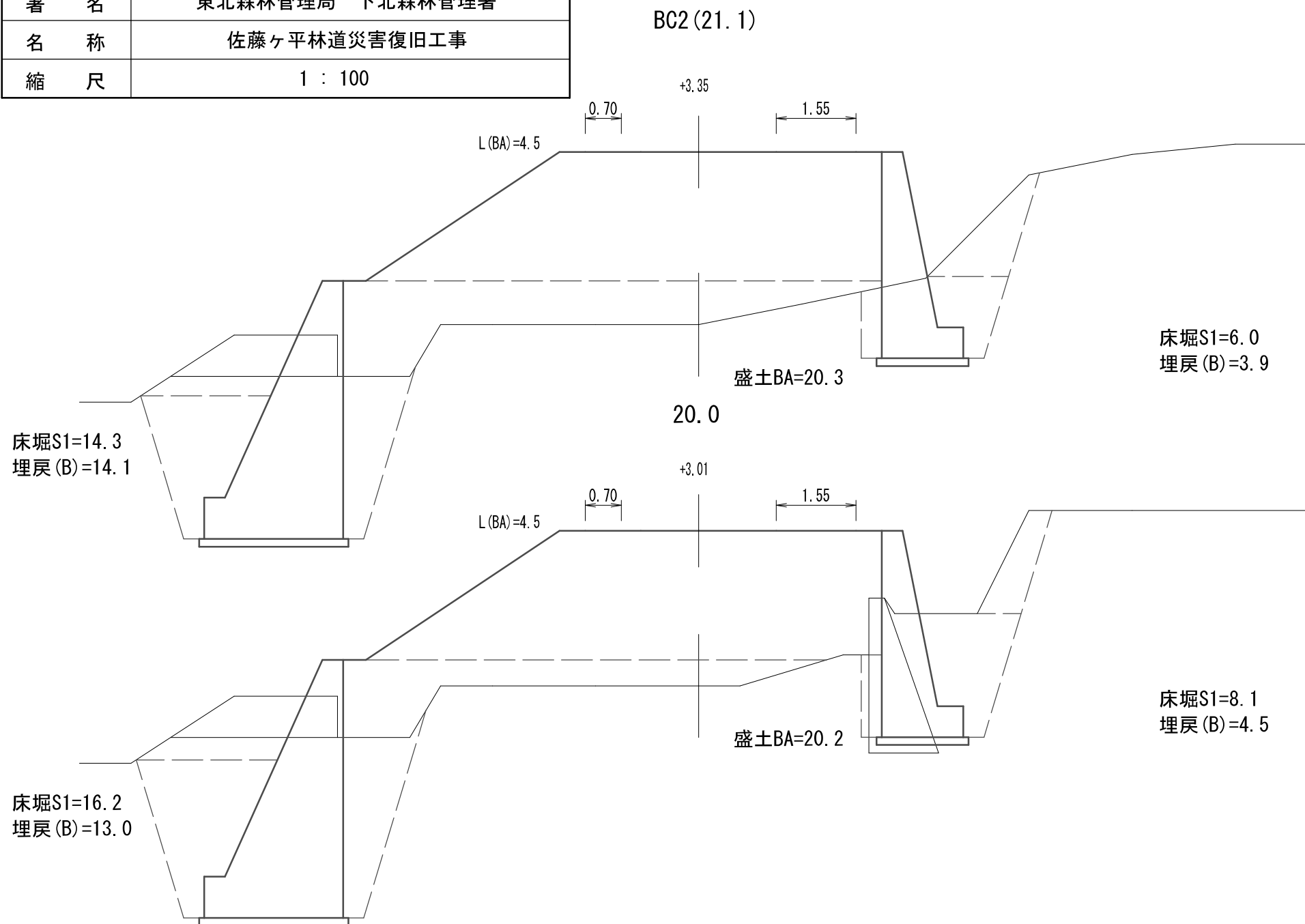


図 名	横断図
署 名	東北森林管理局 下北森林管理署
名 称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮 尺	1 : 100

被災番号 3 6.7 km

No. 6-6

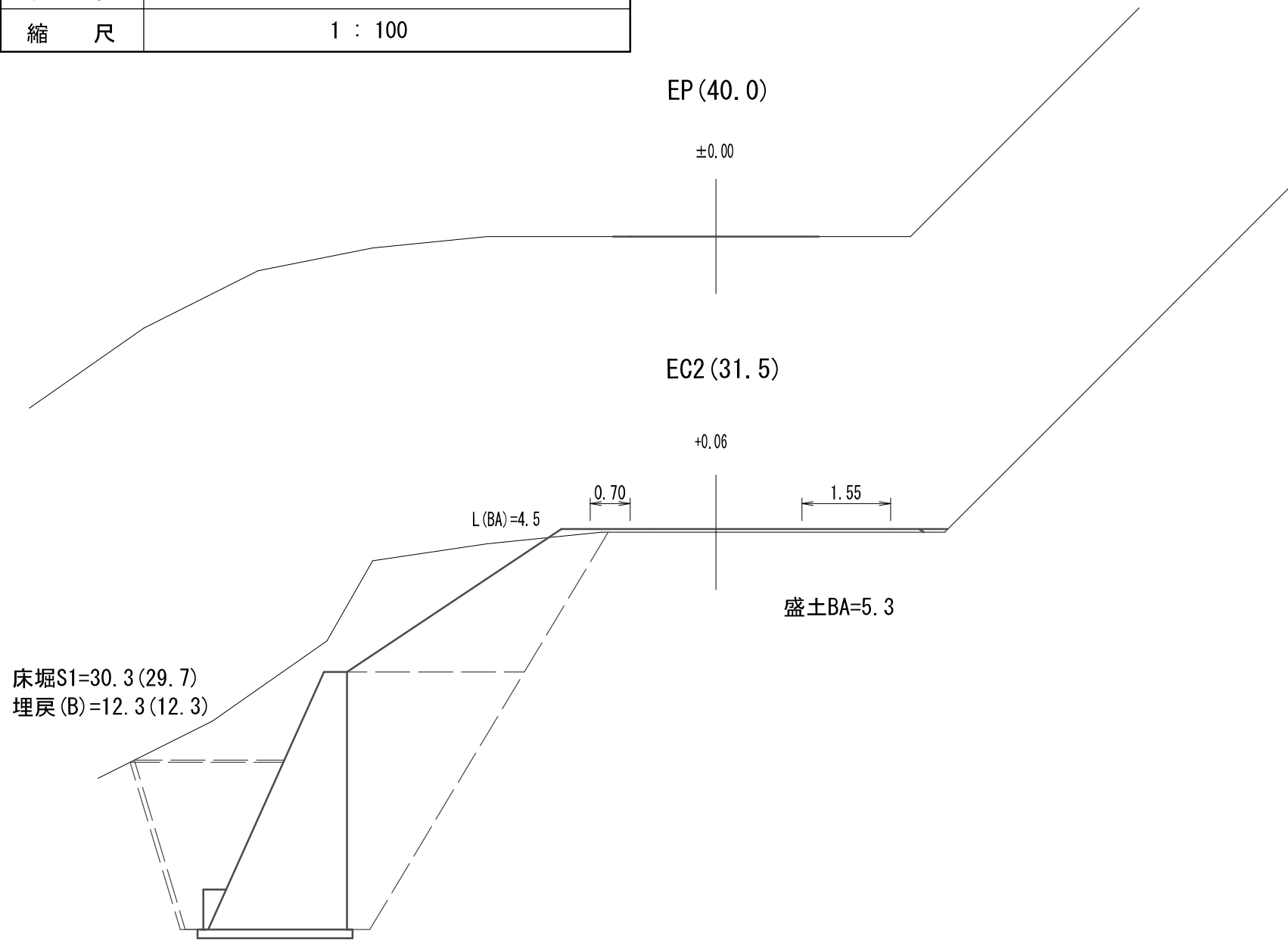


図 名	構造図
署 名	東北森林管理局 下北森林管理署
名 称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮 尺	1 : 100

被災番号 3 6.7 km

No. 4-1

正面図

GW-1.5-I (b. S)

(吐口)

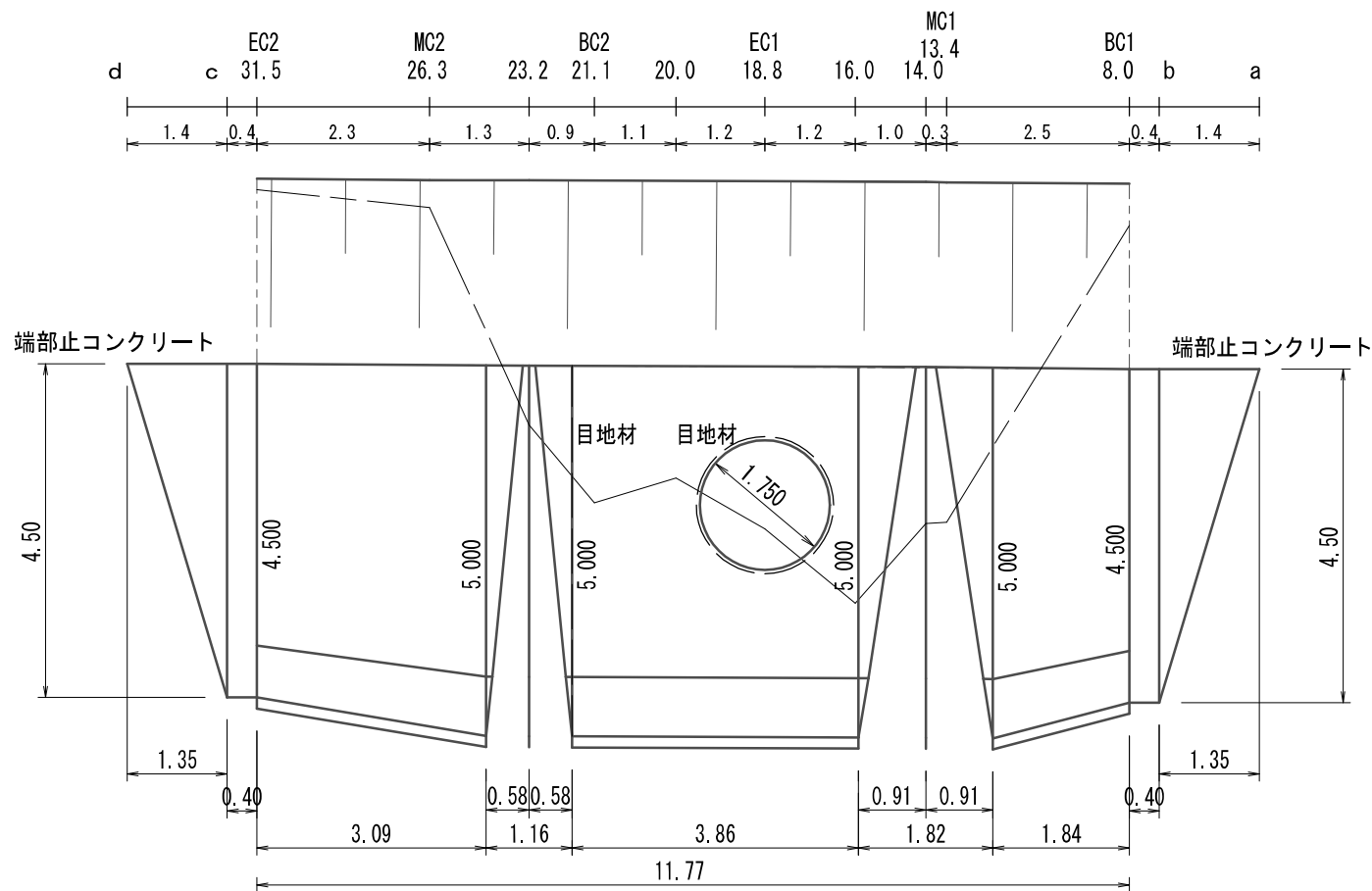


図 名	構造図
署 名	東北森林管理局 下北森林管理署
名 称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮 尺	1 : 100

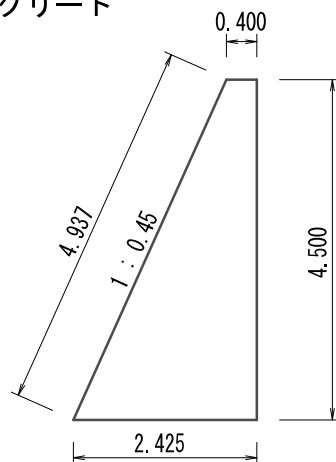
被災番号 3 6.7 km

No. 4-2

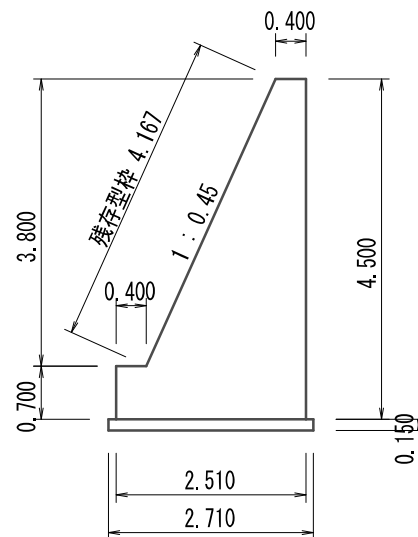
側 面 図

GW-1.5-I (b. S)

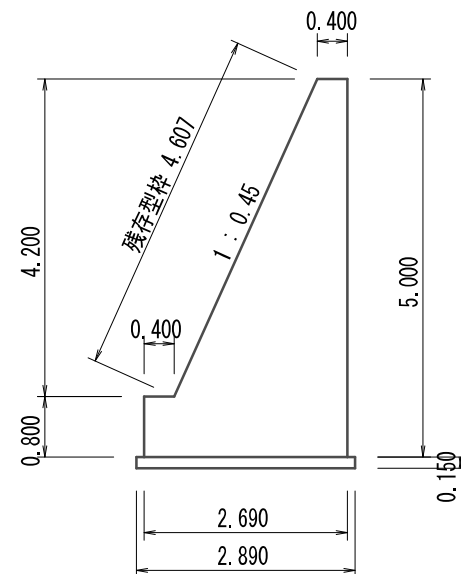
端部止コンクリート



断面積=6.356m²
型枠=9.437m²/m



断面積=6.526m²
型枠=5.200m²
残存型枠=4.167m²



断面積=7.801m²
型枠=5.800m²
残存型枠=4.607m²

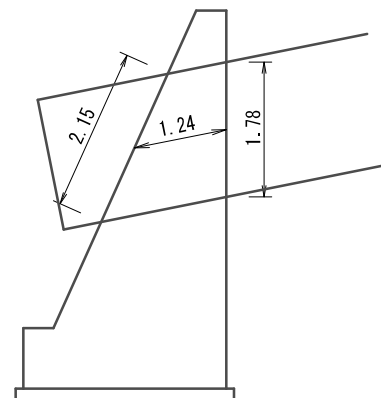


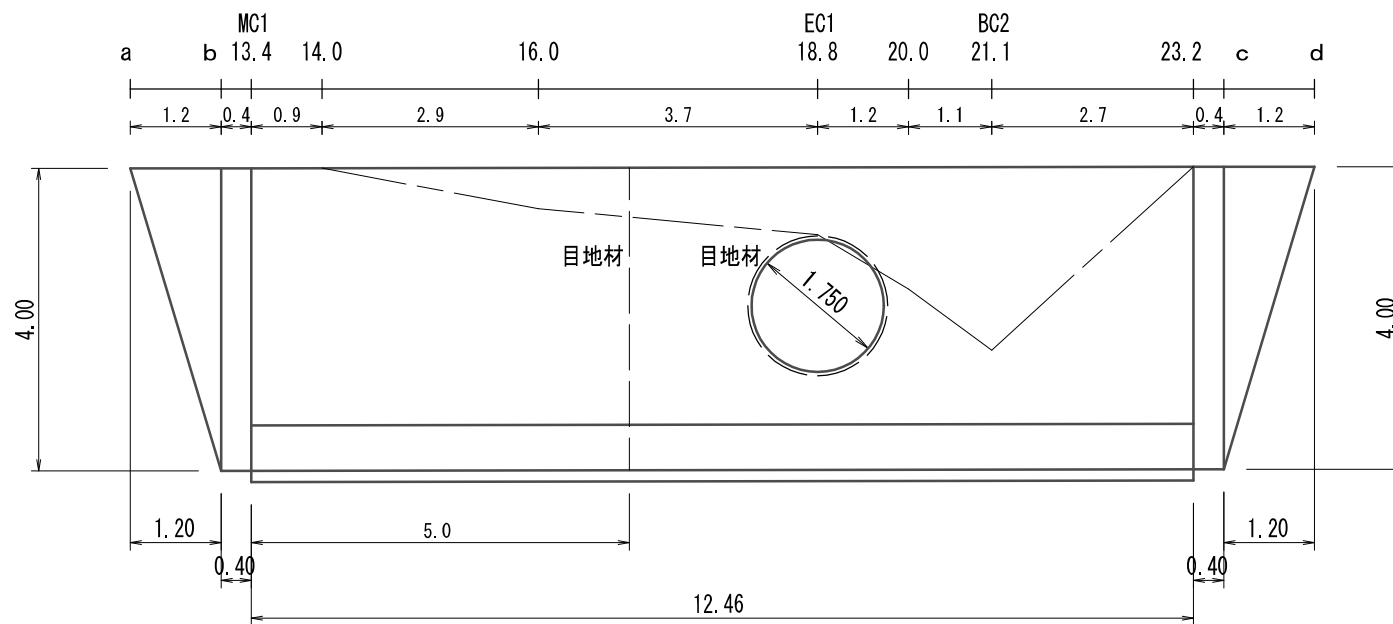
図 名	構造図
署 名	東北森林管理局 下北森林管理署
名 称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮 尺	1 : 100

被災番号 3 6.7 km

No. 4-3

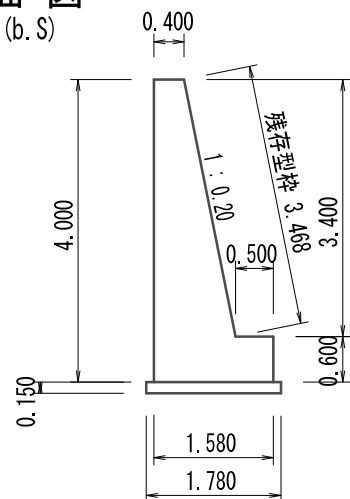
正面図

GW-L-I (b. S)
(呑口)



側面図

GW-L-I (b. S)

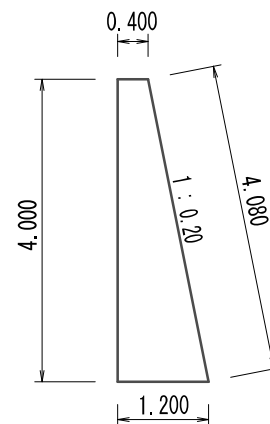


断面積=3.464m²

型枠=4.600m²

残存型枠=3.468m²

端部止コンクリート



断面積=3.200m²

型枠=8.080m²/m

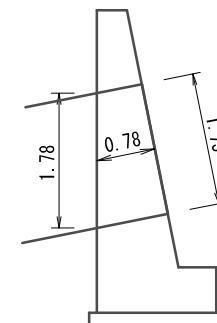
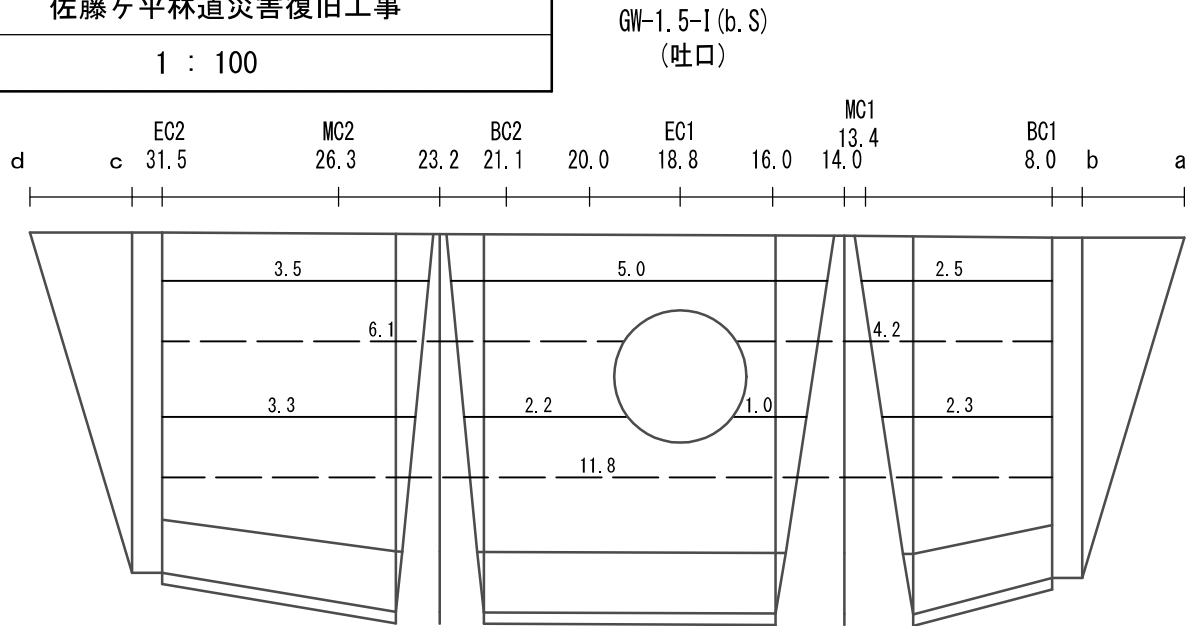


図 名	構造図
署 名	東北森林管理局 下北森林管理署
名 称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮 尺	1 : 100

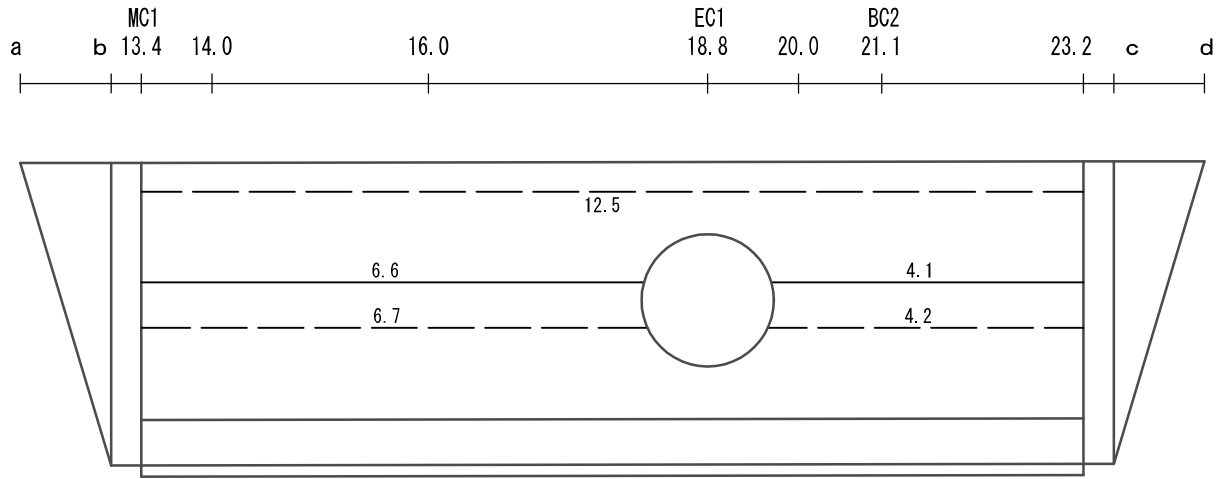
被災番号 3 6.7 km

No. 4-4



GW-L-I (b. S)
(呑口)

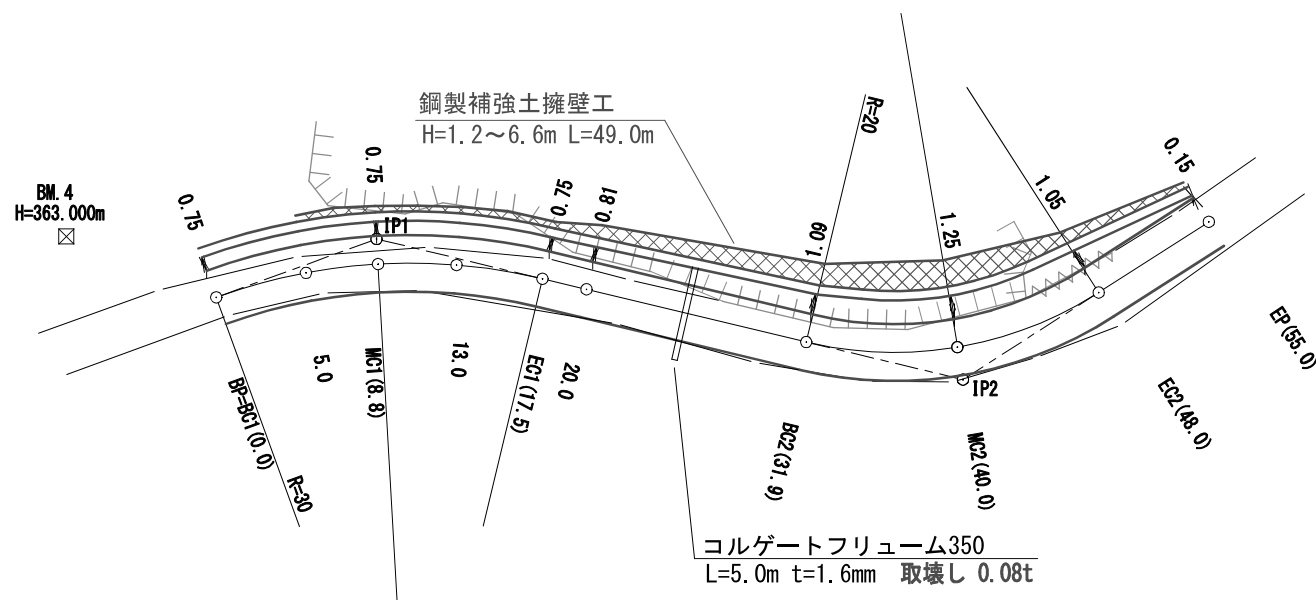
————— キャットウォーク表側
- - - - - キャットウォーク裏側



図名	平面図
署名	東北森林管理局 下北森林管理署
名称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮尺	1 : 400

被災番号 4 7.1 km

No. 1-1



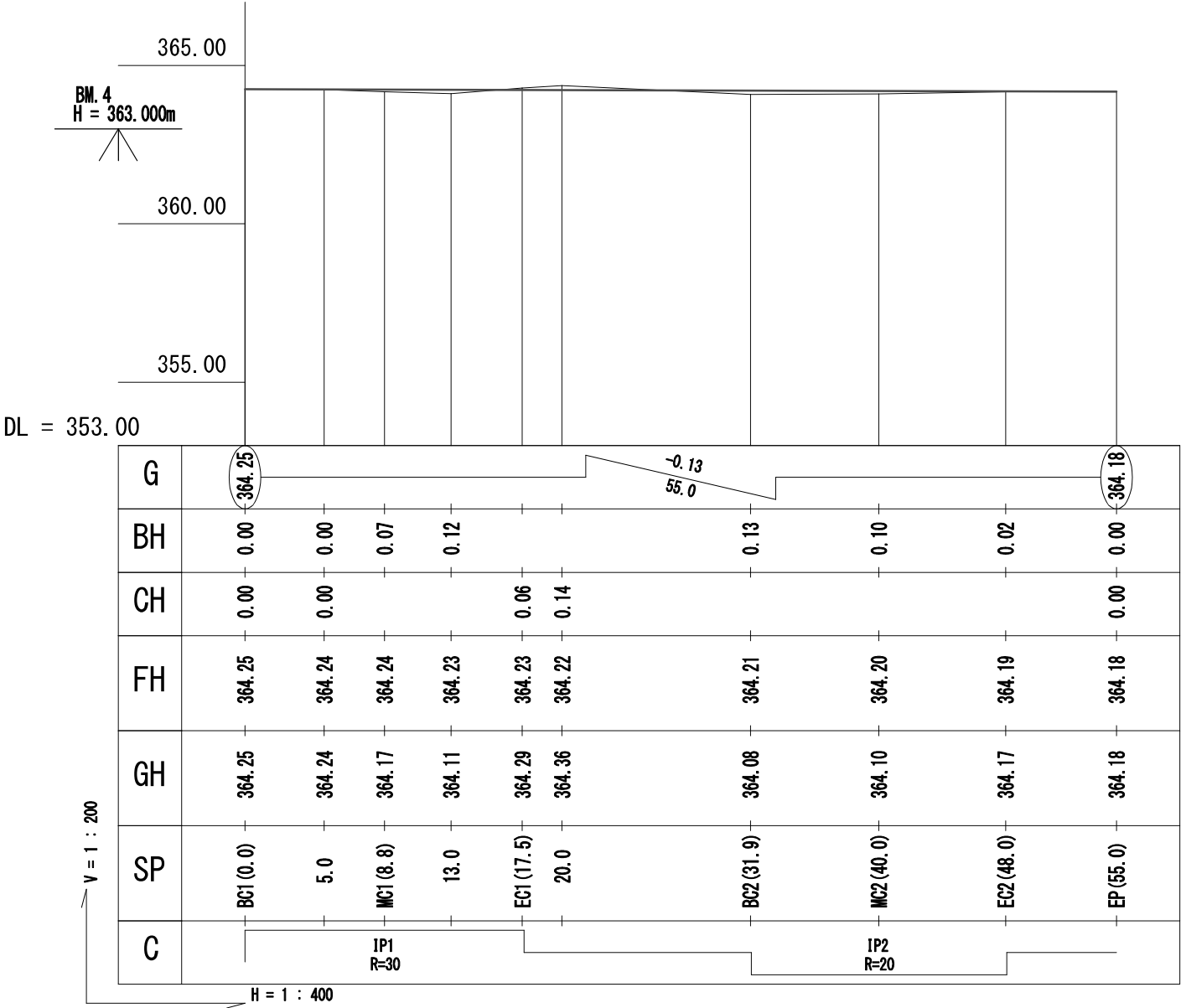
IP1
R=30
IA=33° 29'
TL=9.0
SL=1.3
CL=17.5

IP2
R=20
IA=46° 11'
TL=8.5
SL=1.7
CL=16.1

図 名	縦断図
署 名	東北森林管理局 下北森林管理署
名 称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮 尺	V = 1 : 200 H = 1 : 400

被災番号 4 7.1 km

No. 1-1



図名	横断図
署名	東北森林管理局 下北森林管理署
名称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮尺	1 : 100

被災番号 4 7.1 km

No. 3-2

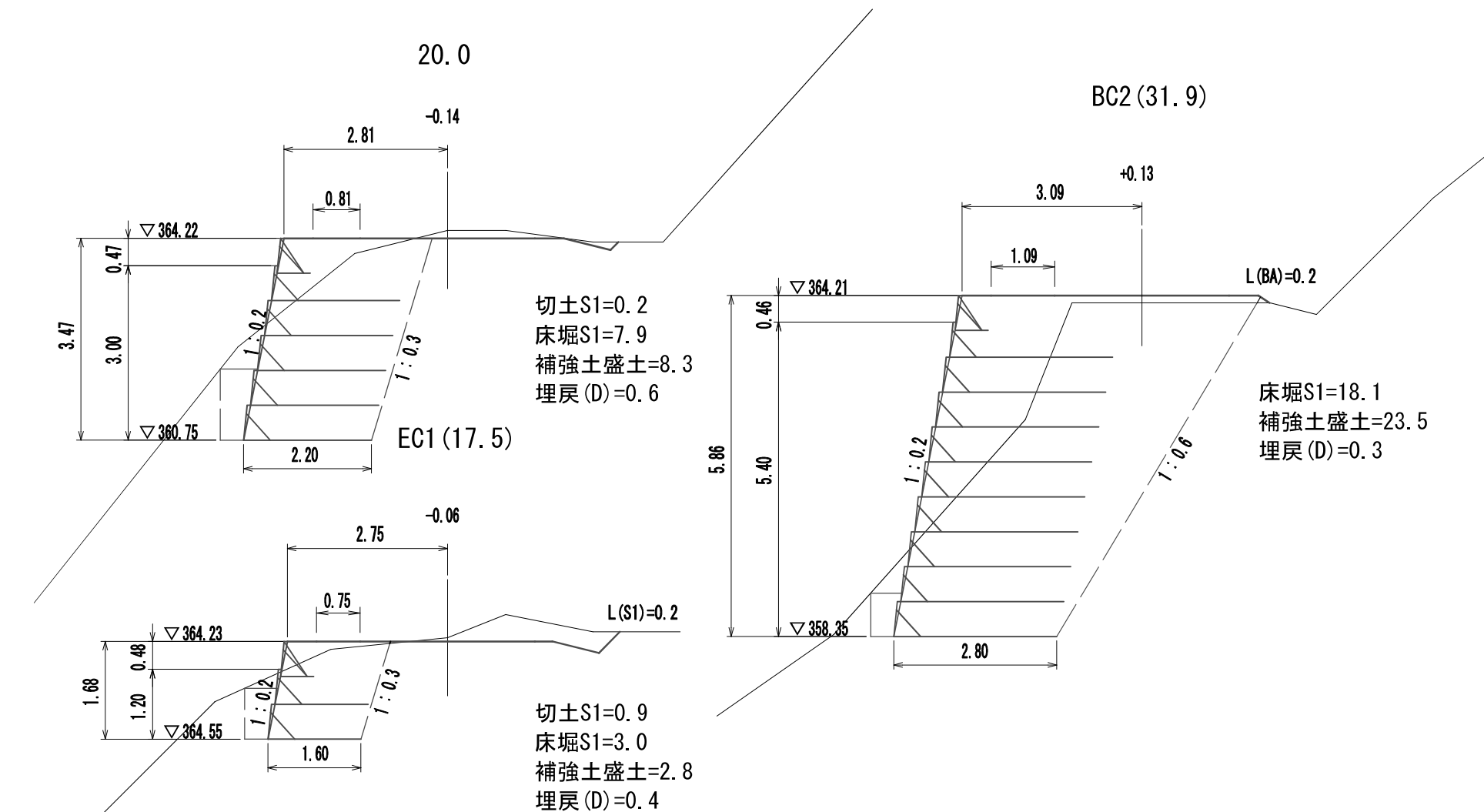
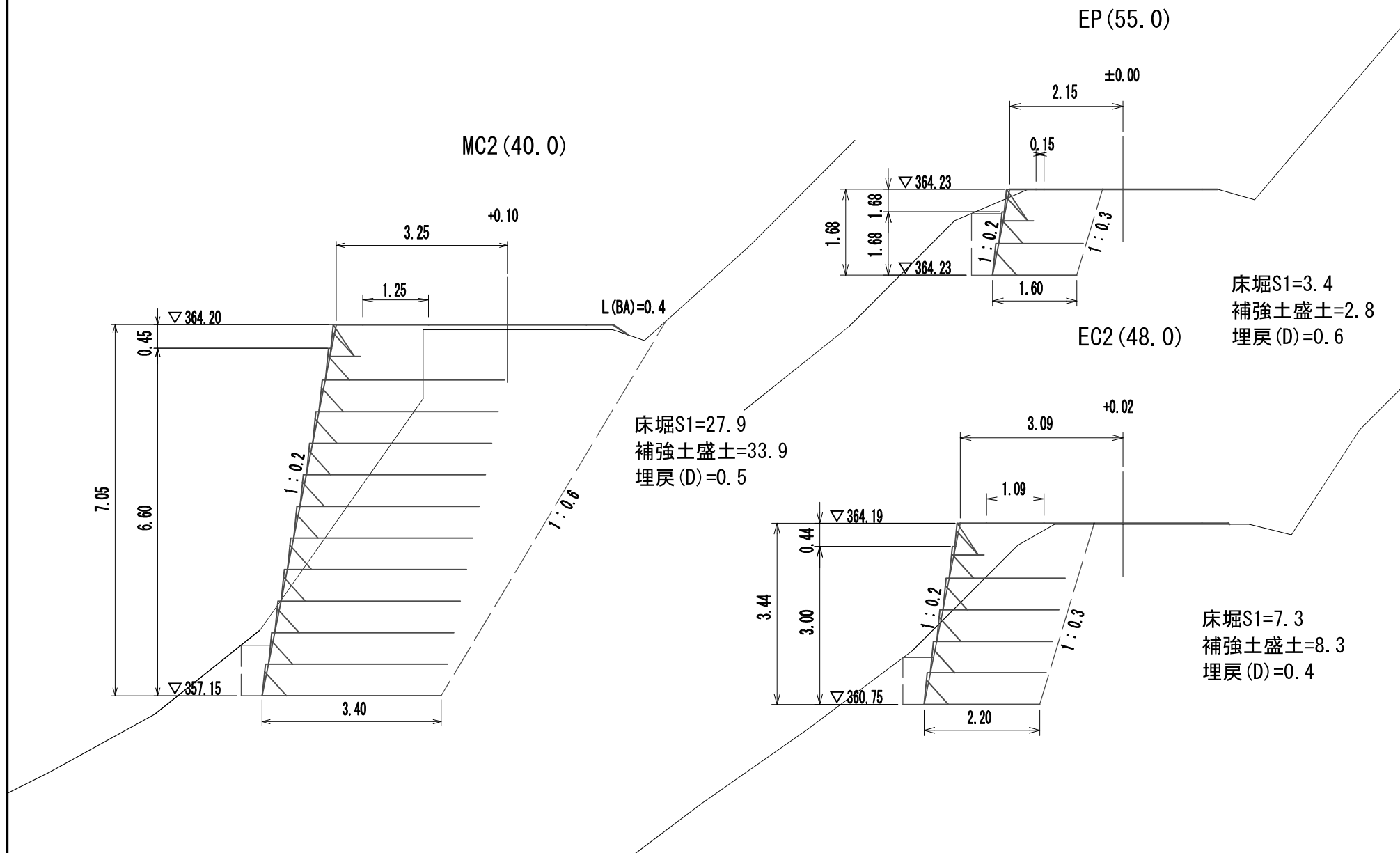


図 名	横断図
署 名	東北森林管理局 下北森林管理署
名 称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮 尺	1 : 100

被災番号 4 7.1 km

No. 3-3



図名	構造図
署名	東北森林管理局 下北森林管理署
名称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮尺	1 : 250

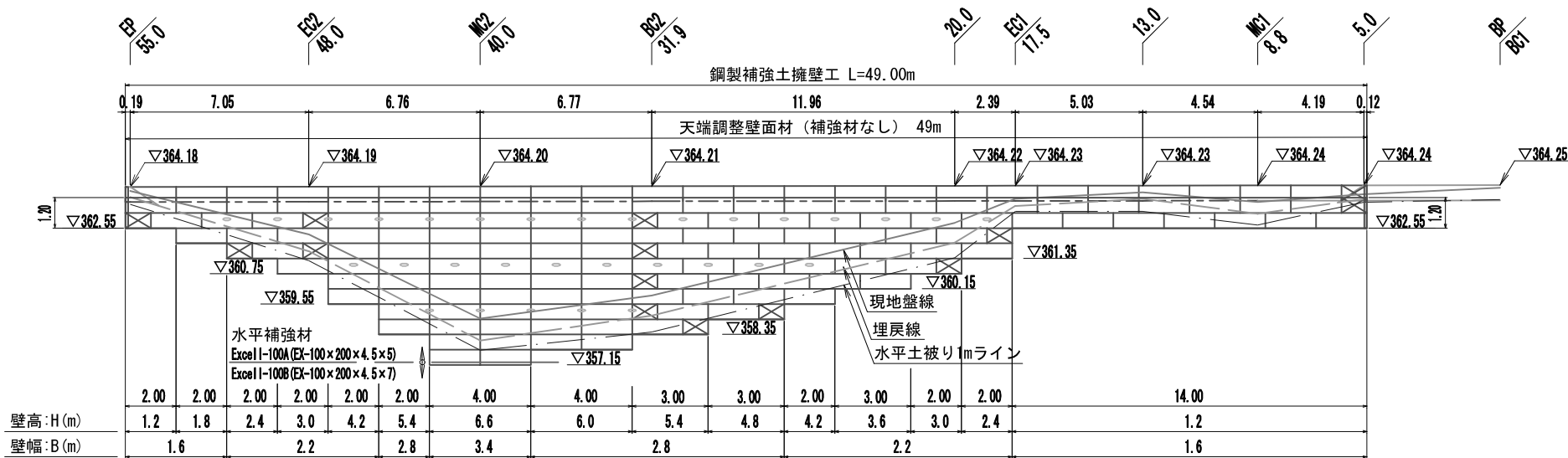
被災番号

4

7.1 km

No. 3-1

鋼製補強土擁壁工展開図



凡例

壁面材 (2mユニット)

壁面材 (1mユニット)

側面板 (h=600)

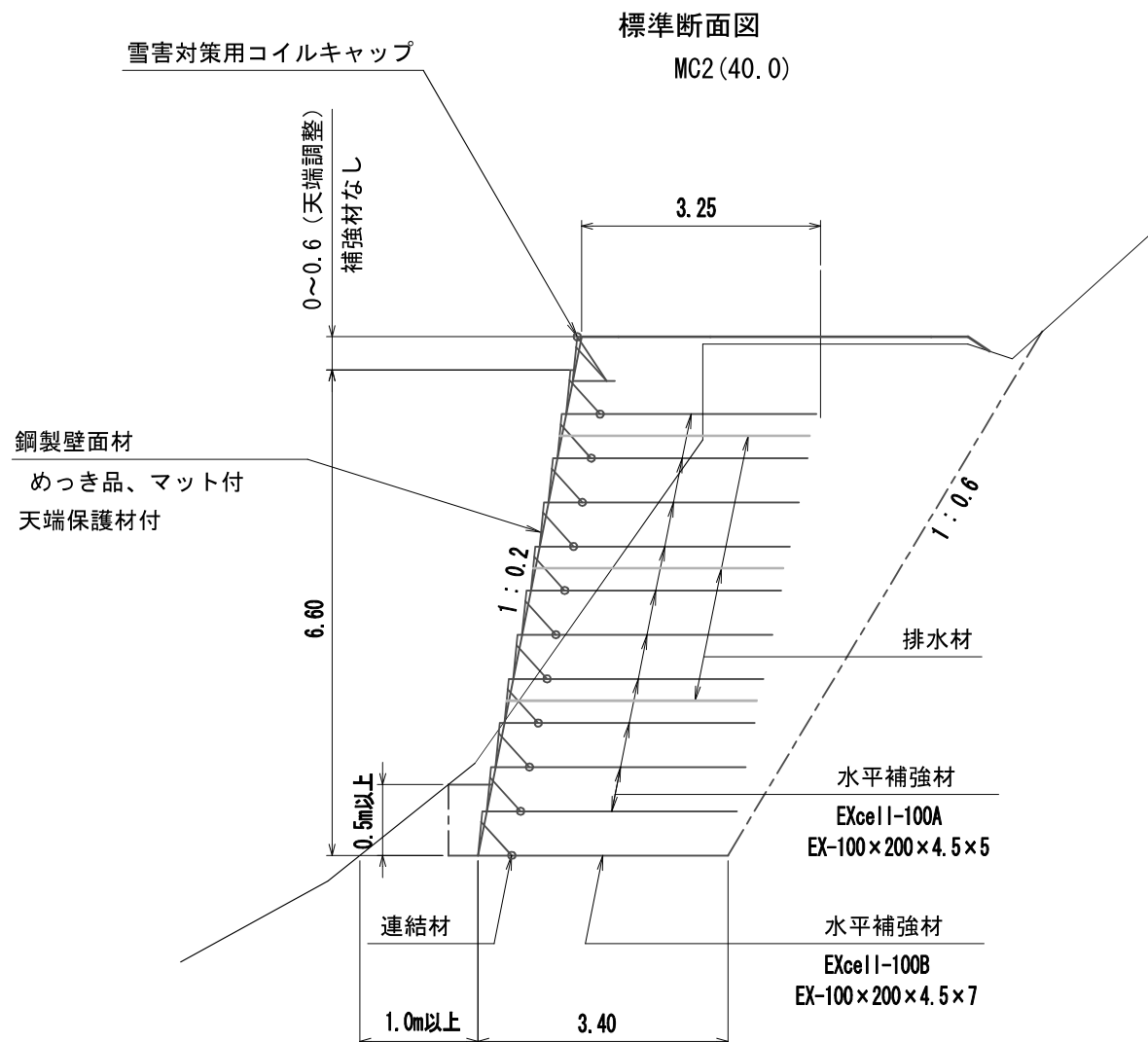
排水材 (10×300)

壁幅 (m)	補強材長 (m)
1.6	1.2
2.2	1.8
2.8	2.4
3.4	3.0

図 名	構造図
署 名	東北森林管理局 下北森林管理署
名 称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮 尺	1 : 100

被災番号 4 7.1 km

No. 3-2



設計条件	
盛土材の内部摩擦角	$\phi=30^{\circ}$
盛土材の単位体積重量	$\gamma=19.0\text{kN/m}^3$
粘着力 (内的・外的)	$c=0.0\text{kN/m}^2$
粘着力 (全体)	$c=10.0\text{kN/m}^2$
活荷重	$W_L=10.0\text{kN/m}^2$
雪荷重	$W_s=10.5\text{kN/m}^2$

最大地盤反力度		
測点 MC2 (40.0)	常時	$q_{\max}=159\text{kN/m}^2 < q_a=300\text{kN/m}^2$

特記事項
- 鋼製壁面材は斜タイ材と腹起し材を有する剛性の高い構造のものとする。壁面材の断面係数は$0.6\text{cm}^3/\text{m}$以上とする。 - 鋼製補強材は各段の壁面材ユニットに面状に敷設すること。 - 鋼製壁面材と補強材の表面処理は溶融亜鉛めっきとし、その付着量は500g/m^2 (HDZ50) 以上とすること。 - 盛土材は転圧作業が行えるもの、または転圧作業ができるように改良する事を前提とする。 - 背面の掘削面に湧水がある場合は、補強領域に水が浸入しないような排水対策を施すこと。 - 実施に際して土質試験等を行い、所定の土質定数や支持力を満足するか確認すること。 - 施工管理基準値は以下の項目を目安とし、各機関の基準に従うものとする。

施工管理基準値	
項目 (頻度)	管理値又は許容値
盛土材の締固度 (盛土材500m3に1回)	- JIS A 1210のA, B法による最大観測密度の95%以上、C, D, E法で90%以上とする。 - 岩石質盛土材の場合は、工法規定方式で管理するものとする。
完成後の壁面勾配	所定の壁面勾配$\pm 0.03\text{H}$ (H:壁高) もしくは30cm以内。

図名	構造図
署名	東北森林管理局 下北森林管理署
名称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮尺	1 : 20

雪害対策用コイルキャップ詳細図
(壁面勾配 : 1分)

正面図

断面図

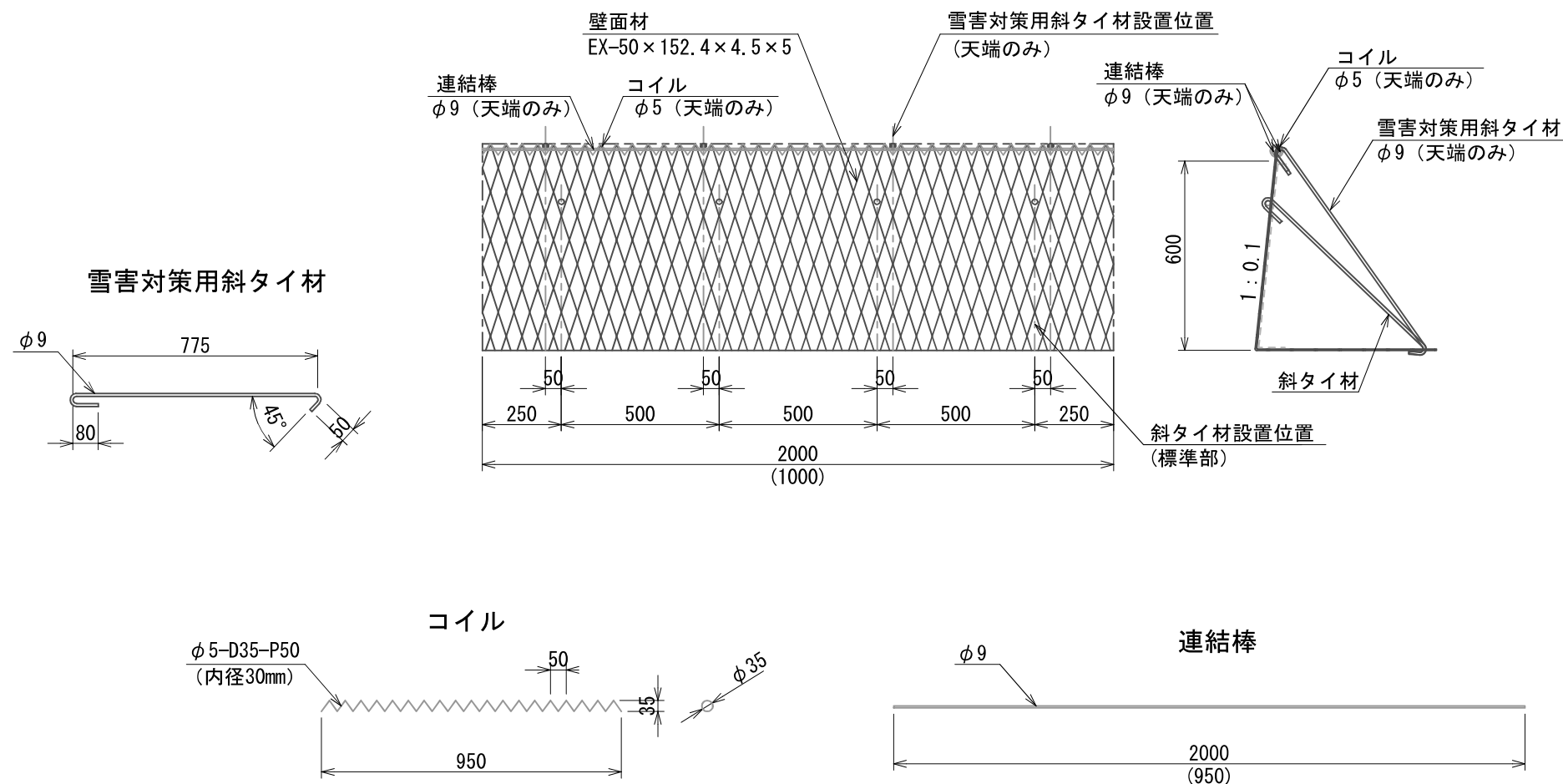


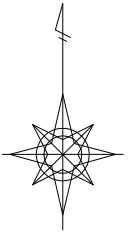
図 名	平面図
署 名	東北森林管理局 下北森林管理署
名 称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮 尺	1 : 400

被災番号

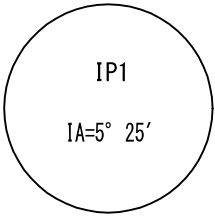
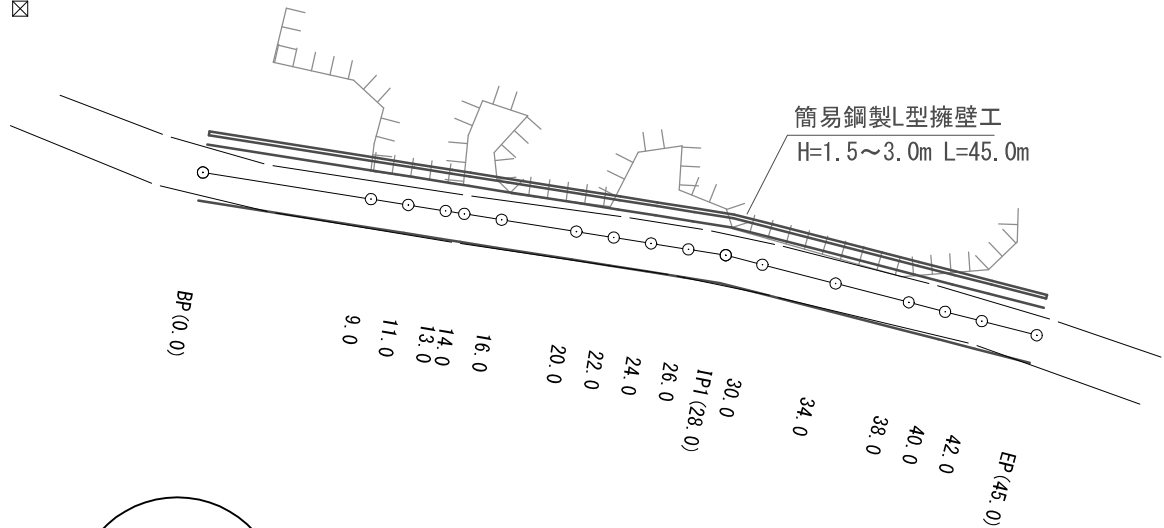
5

7.7 km

No. 1-1



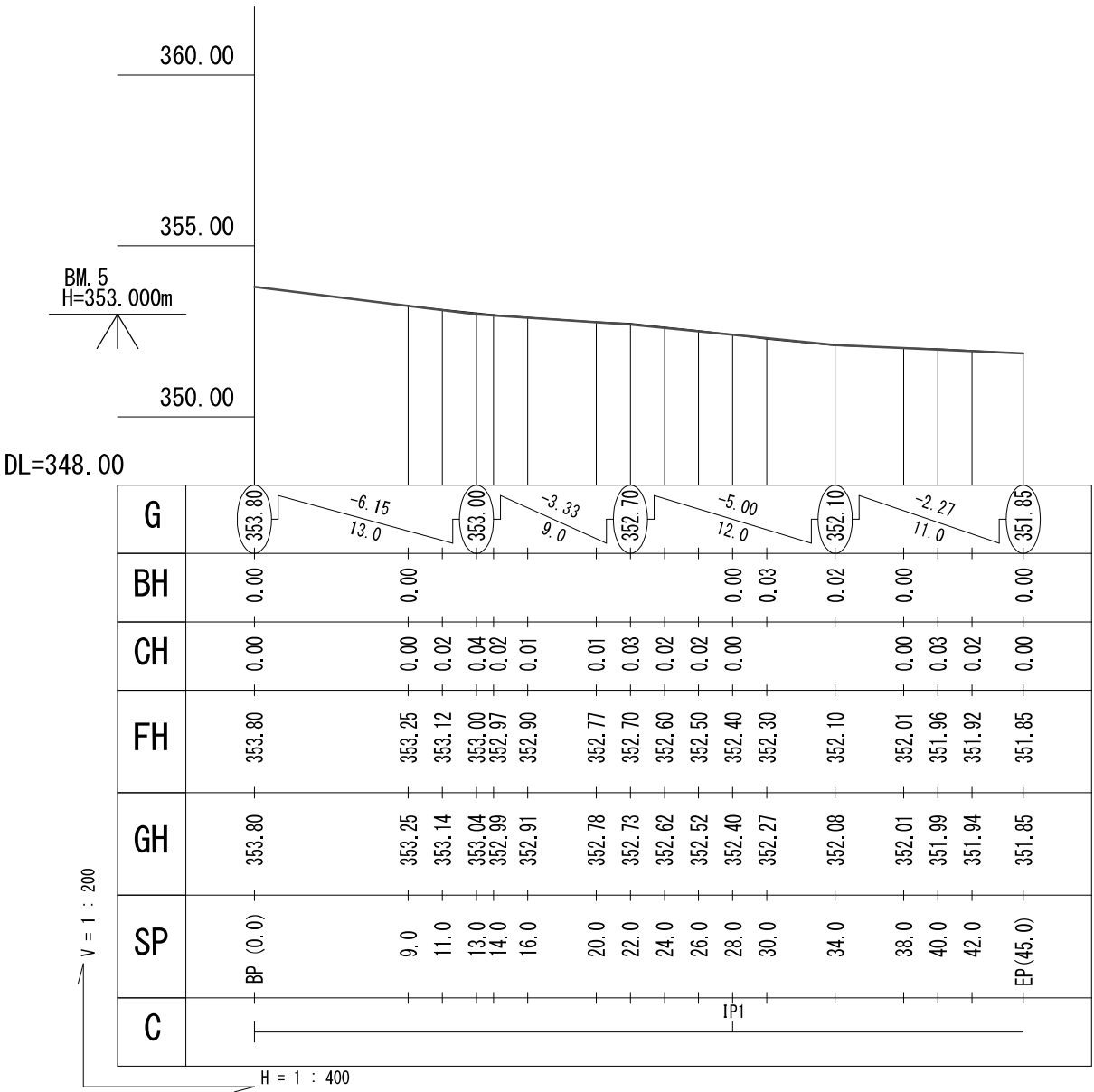
BM. 5
H=353.000m
☒



図名	縦断図
署名	東北森林管理局 下北森林管理署
名称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮尺	V = 1 : 200 H = 1 : 400

被災番号 5 7.7 km

No. 1-1



図名	横断図
署名	東北森林管理局 下北森林管理署
名称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮尺	1 : 100

被災番号 5 7.7 km

No. 6-1

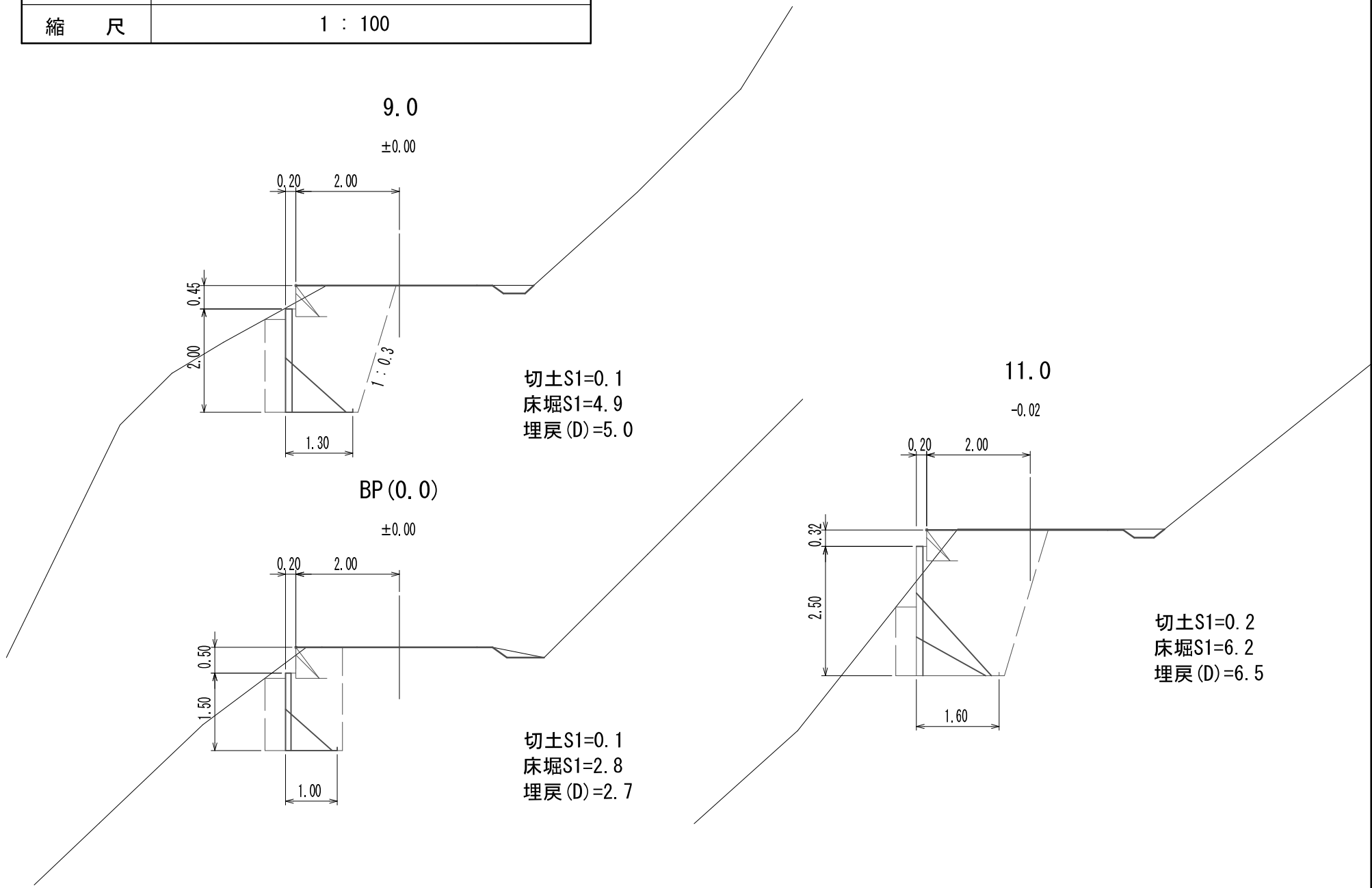


図 名	横断図
署 名	東北森林管理局 下北森林管理署
名 称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮 尺	1 : 100

被災番号 5 7.7 km

No. 6-2

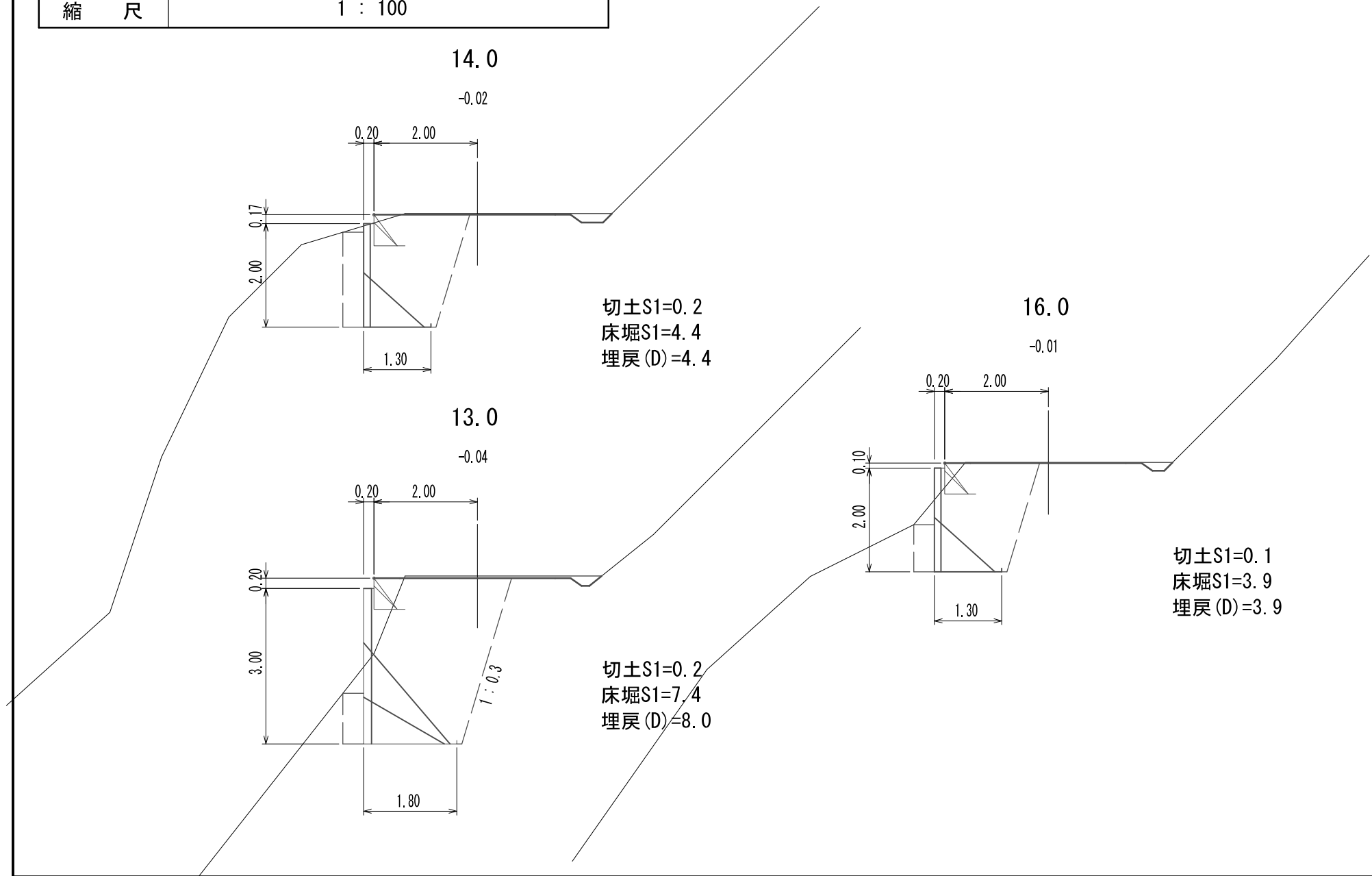
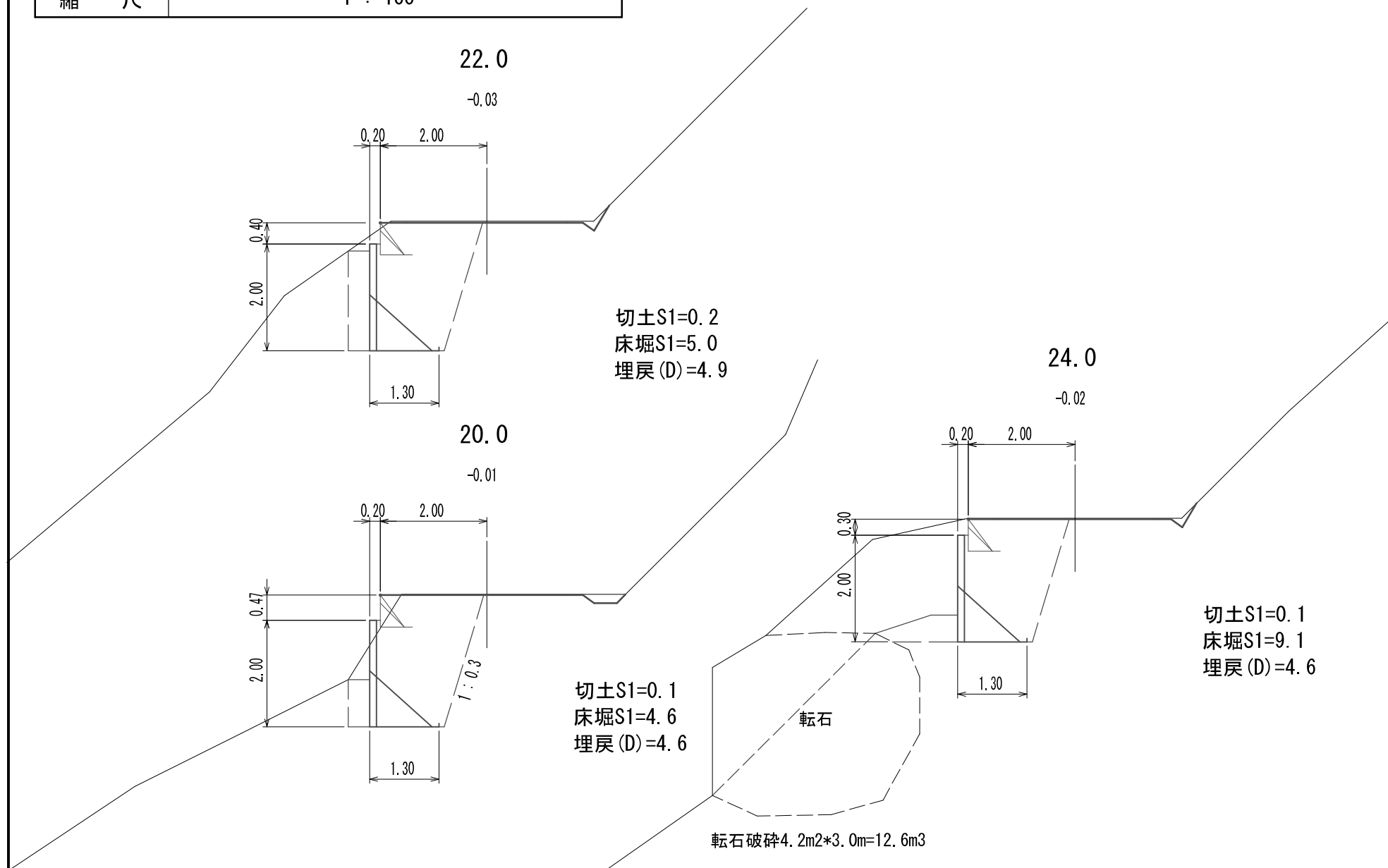


図 名	横断図
署 名	東北森林管理局 下北森林管理署
名 称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮 尺	1 : 100

被災番号 5 7.7 km

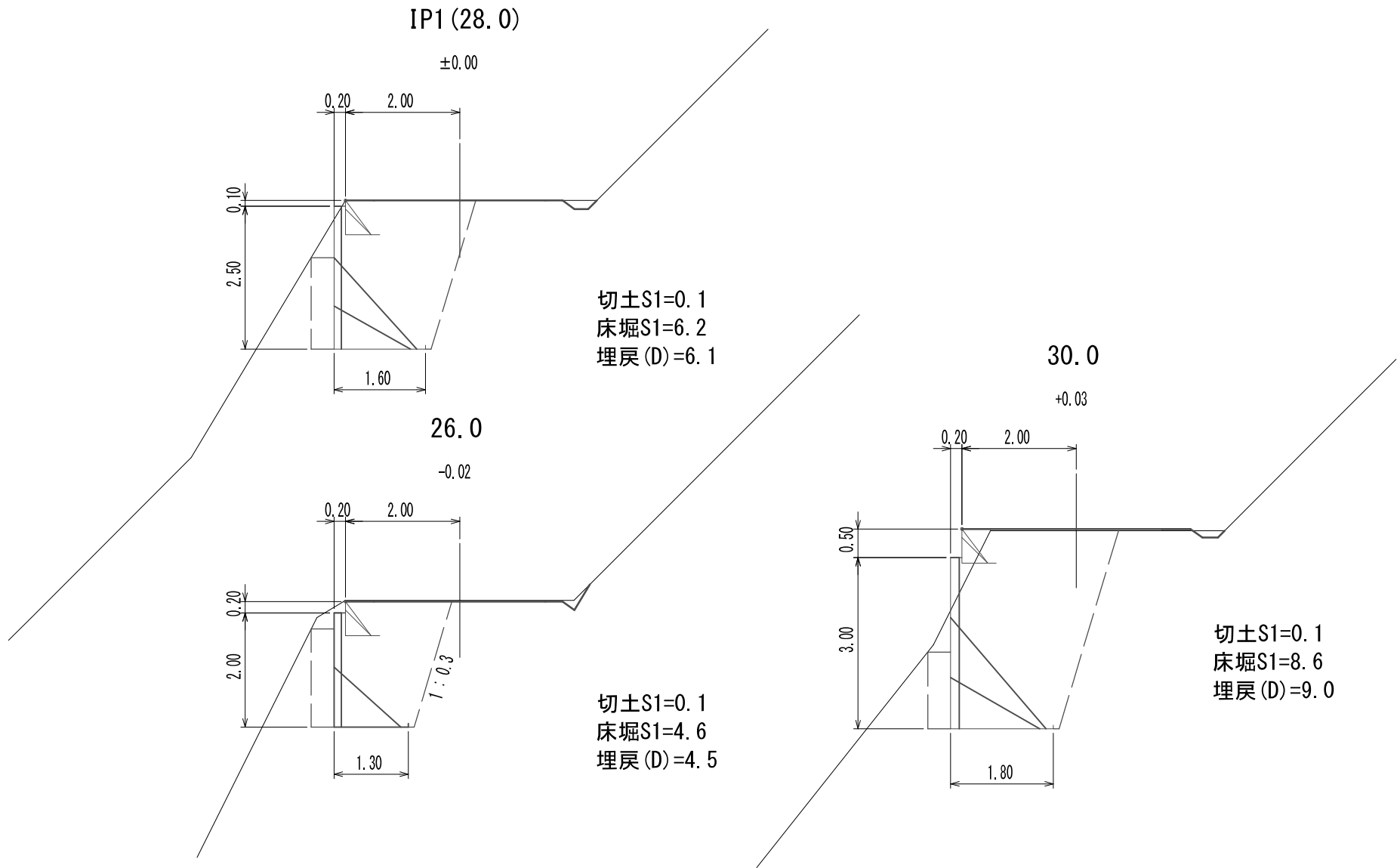
No. 6-3



図名	横断図
署名	東北森林管理局 下北森林管理署
名称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮尺	1 : 100

被災番号 5 7.7 km

No. 6-4



図名	横断図
署名	東北森林管理局 下北森林管理署
名称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮尺	1 : 100

被災番号 5 7.7 km

No. 6-5

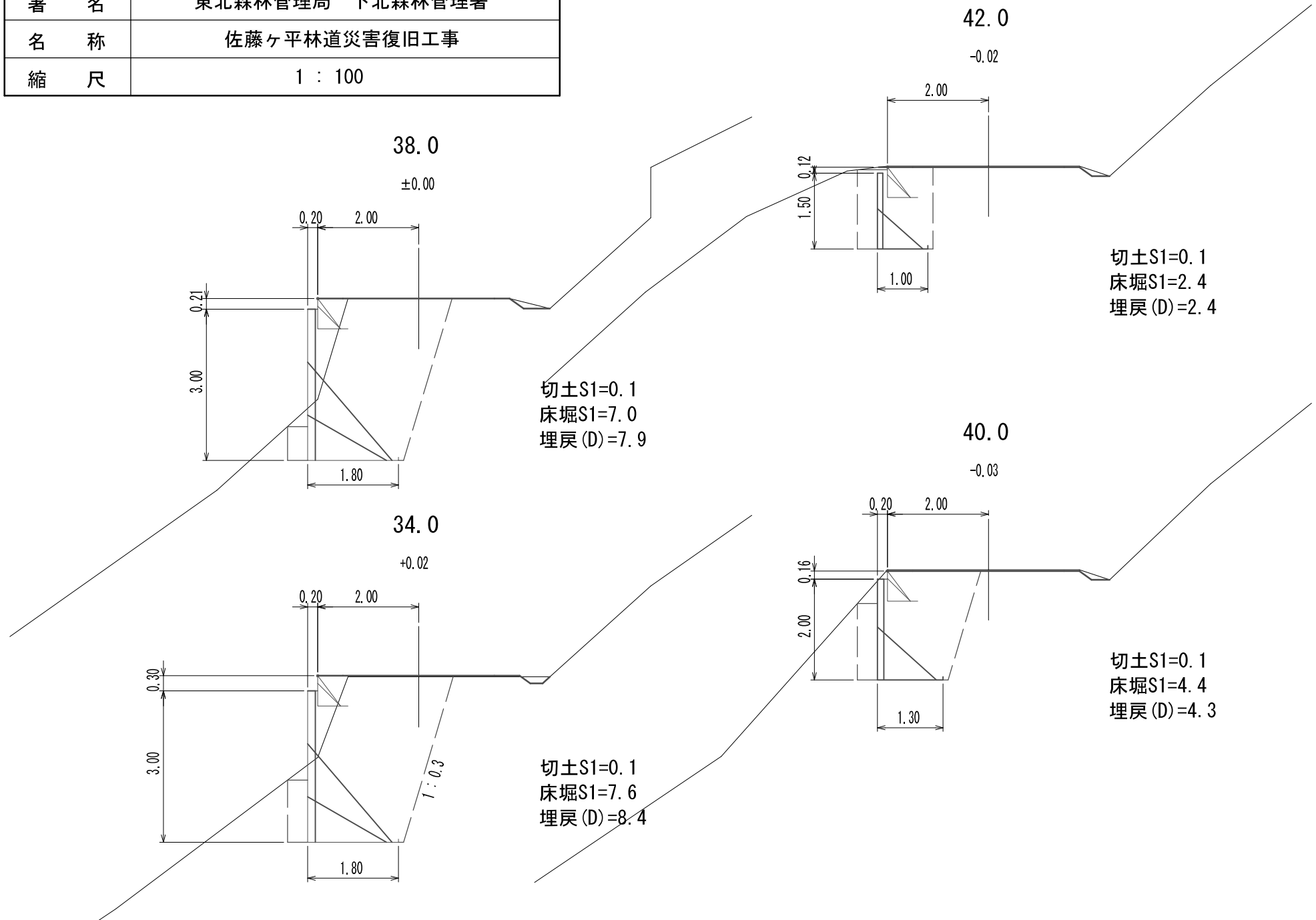
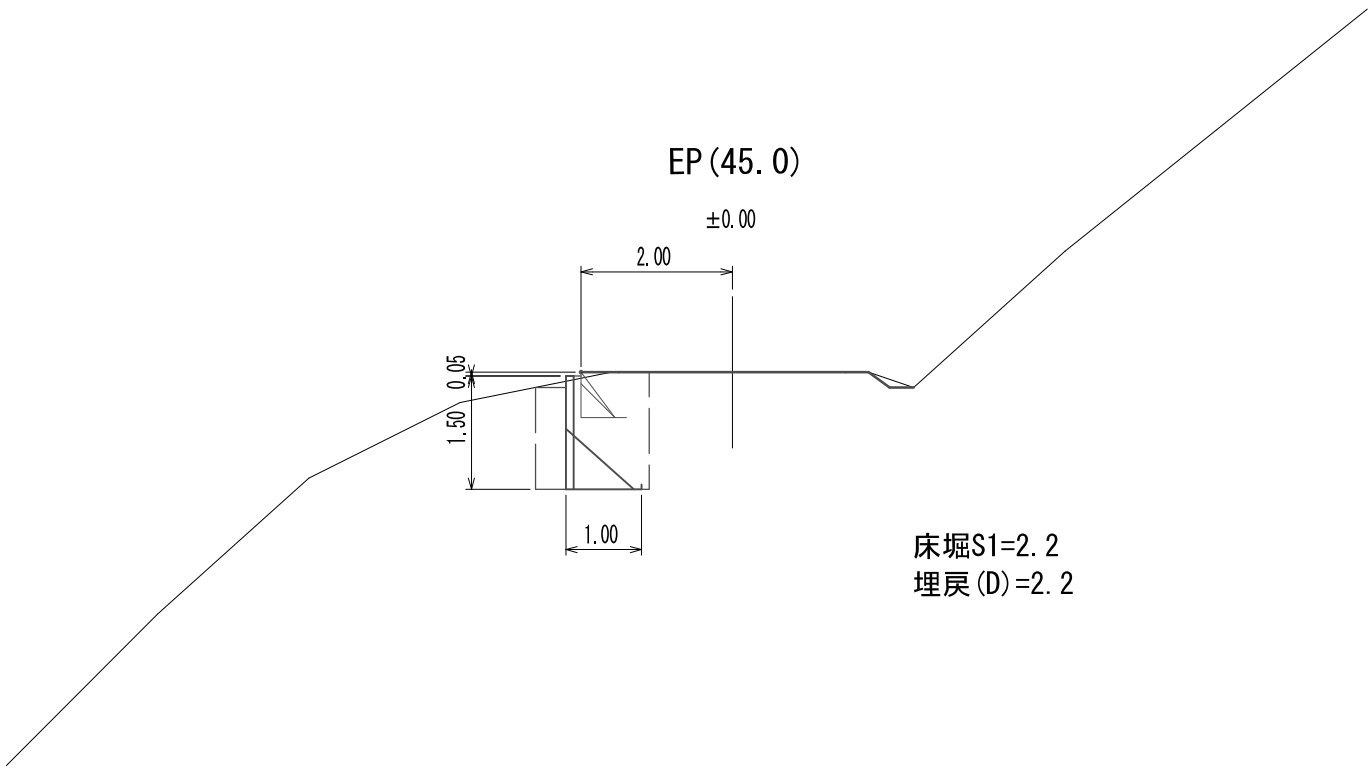


図 名	横断図
署 名	東北森林管理局 下北森林管理署
名 称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮 尺	1 : 100

被災番号 5 7.7 km

No. 6-6



図名	構造図
署名	東北森林管理局 下北森林管理署
名称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮尺	1 : 250

簡易鋼製L型擁壁工展開図

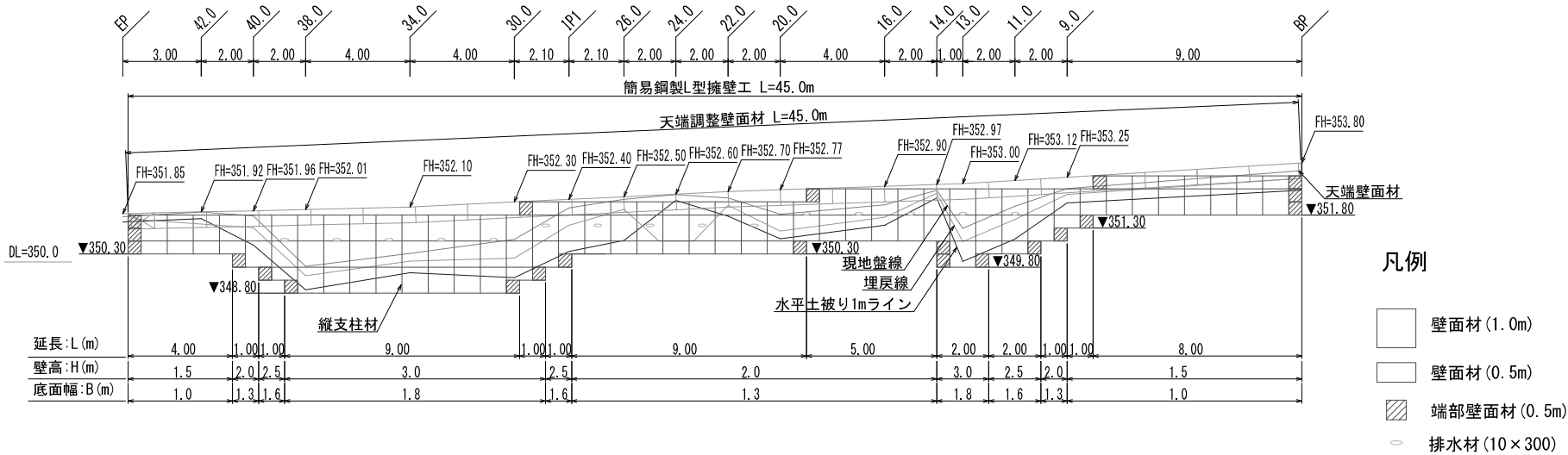
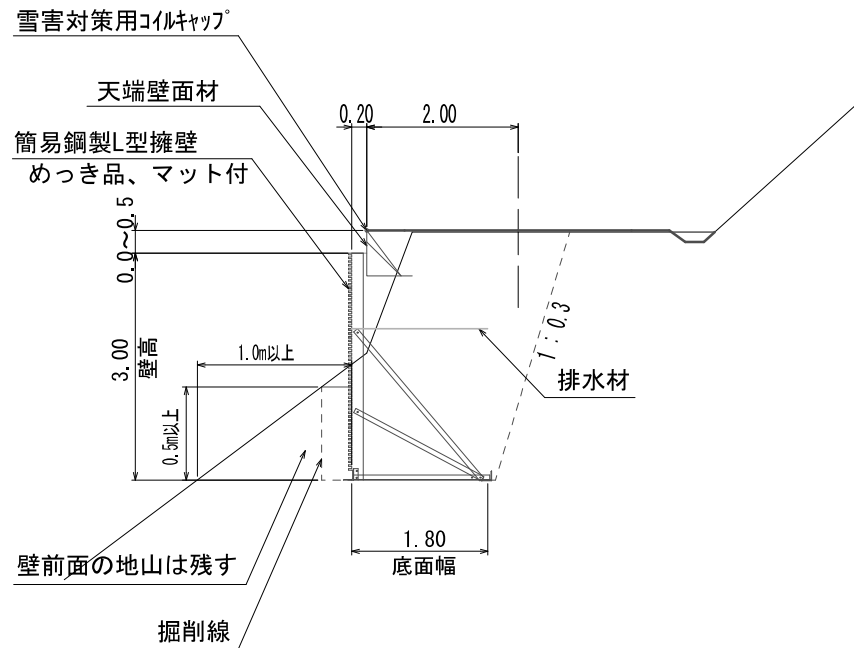


図 名	構造図
署 名	東北森林管理局 下北森林管理署
名 称	佐藤ヶ平林道災害復旧工事
縮 尺	1 : 100

被災番号 5 7.7 km
No. 2-2

標準断面図
34.0



設計条件	
盛土材の内部摩擦角	$\phi=30^{\circ}$
盛土材の単位体積重量	$\gamma=19.0\text{kN/m}^3$
載荷重（活荷重）	$w=10.0\text{kN/m}^2$

最大地盤反力度	
測点34.0 (H=3.0m) 常時	$q_{\max}=146\text{kN/m}^2 < q_a=300\text{kN/m}^2$

特記事項
- 盛土材は転圧作業が行えるもの、または転圧作業ができるように改良する事を前提とする。 - 背面の掘削面に湧水がある場合は、補強領域に水が浸入しないような排水対策を施すこと。 - 実施に際して土質試験等を行い、所定の土質定数や支持力を満足するか確認すること。 - 施工管理基準値は以下の項目を目安とし、各機関の基準に従うものとする。

施工管理基準値	
項目（頻度）	管理値又は許容値
盛土材の締固度 （盛土材500m3に1回）	- JIS A 1210のA,B法による最大観測密度の95%以上、C,D,E法で90%以上とする。 - 岩石質盛土材の場合は、工法規定方式で管理するものとする。
完成後の壁面勾配	所定の壁面勾配$\pm 0.03\text{H}$(H:壁高)